

令和5年度

社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

1. 地域福祉の推進

地域共生社会推進のため、生きづらさを抱える人たちを住民主体で支援できる仕組みづくり「暮らしの支えあい検討会」を市内各地区で展開し、住民主体の地域課題解決の体制づくりに取り組みました。また、福祉という分野を超えた暮らしに関わるあらゆる分野と連携した地域課題解決を図るため、「福祉とデザイン研修会」を開催し、分野を超えたつながりづくり、また、課題当事者、実践協働者、デザイナーによるチームづくりに取り組むことで課題解決の実践に取り組みました。

実施2年目となる参加支援事業においては、あらゆる分野の理解と協力をつくることで、利用者の希望に合わせた多様な社会参加の場づくりを進めました。

国や市の動向に合わせた、子どもの居場所づくりや子ども食堂活動のさらなる推進を図ることで、子どもが安心して暮らせる地域づくりを推進しました。

しょうがい福祉への取り組みとして、基幹相談支援センターと計画相談支援事業所の一体的な運用を行うことにより、湖北圏域内の課題の集約や整理を行い、相談支援体制の強化に取り組んでまいりました。

(1) 福祉活動支援事業

① 地域福祉推進事業（地域福祉活動計画の推進と地区別福祉活動計画の推進支援）

地域福祉活動計画の進捗管理を行うため、地域住民、福祉関係機関、行政等との連携により長浜市地域福祉活動計画推進委員会を設置し、地域福祉活動計画に基づく地域福祉事業の推進を図りました。また、地域住民や関係団体、社協、介護事業所、行政等が連携・協働し、各地区の地域福祉推進に向けた支援と取り組みの方向性を話し合う場として福祉懇談会（地域ケア会議）を開催し、市内全地区において地域実情に応じた地域福祉を推進するための第2期地区別地域福祉活動計画の推進に向けた取り組みを進めました。また、第3期地域福祉活動計画の策定に向けワーキング会議を開催し、アンケート・ヒアリング・データ収集を行い活動計画推進委員会にて計画の検討・策定を行いました。

○地区別地域福祉活動計画の推進支援 15 地区

○長浜市地域福祉活動計画推進委員会の開催

○ワーキング会議の開催

■長浜市地域福祉活動計画推進委員会

開催日	内 容
R5.6.21(水)	第21回地域福祉活動計画推進委員会
R5.10.26(木)	第22回地域福祉活動計画推進委員会
R6.3.14(木)	第23回地域福祉活動計画推進委員会

■長浜市地域福祉活動計画推進アドバイザーとの協議

開催日	内 容
R5.6.5(月)	第21回長浜市地域福祉活動計画推進委員会について
R5.8.3(木)	第3期長浜市地域福祉活動計画の策定について
R5.8.4(金)	第3期長浜市地域福祉活動計画の策定について
R5.9.25(月)	第3期長浜市地域福祉活動計画の策定について
R5.10.18(水)	第22回長浜市地域福祉活動計画推進委員会について
R6.1.22(月)	第3期長浜市地域福祉活動計画の策定について
R6.2.9(金)	第3期長浜市地域福祉活動計画の策定について
R6.2.13(火)	第3期長浜市地域福祉活動計画の策定について

② 地区社協支援事業

地域の実情に応じた福祉活動を推進する基盤福祉団体である地区社協との連携のもと各地域の福祉活動・交流活動を進めることを目的として地区社協への支援を実施しました。

○代表者会議・研修会の実施

開催日	内 容
R5.6.1(木)	長浜市社会福祉協議会の動きについて 各地区社協の取り組み紹介、意見・情報交換
R5.12.7(木)	企業と連携した取り組みについて 各地区社協の取り組み紹介、意見・情報交換

○地区社協研修会の開催

■開催日：令和5年10月12日(木)

■内 容：地域共生社会推進全国サミットinとよた

■場 所：豊田市コンサートホール

■参加者数：20名

○地区社協活動推進事業補助金 15地区 定額200,000円 会費納入世帯×150円

○地区社協事務局運営補助金 6地区 定額100,000円 会費納入世帯×50円

○支援地区社協数 15地区

○地区社協つうしんの発行 年1回

③ 福祉委員支援事業

地域における福祉課題への解決に向けた取り組みや、地域の隣近所など近隣の見守り活動、地域交流を深めることを目的に設置された福祉委員を支援し、地域の実情に応じたきめ細やかな小地域福祉活動が、それぞれの地域で実践されることを目的として支援を行いました。

地区社会福祉協議会(福祉の会)、民生委員・児童委員等との連携のもと、地域福祉推進の担い手、地域の見守り者として活動できる環境整備を実施しました。

■地域福祉講演会

日 時：令和5年7月17日(月・祝) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00

内 容：地域活動の楽しさ・やりがいとは

講 師：あそびの工房もくもく屋 田川 雅規 氏

参加者：①38名 ②45名

■地域福祉塾(2回連続講座)

●第1回

日 時：令和5年8月2日（水）13:30～15:00

内 容：地域福祉の現状について

講 師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

参加者：28名

●第2回

日 時：令和5年9月6日（水）13:30～15:00

内 容：自分がやりたい・できる地域活動について

講 師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

参加者：27名

④ 地域見守り活動推進事業

日ごろの支えあいの積み重ねによる、いざという時の迅速な対応や、安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域の支えあいを基本とした見守りや声かけをはじめとするふれあい活動に加え、見守り会議など見守り体制づくりを推進しました。長浜市避難支援見守り支えあい制度の登録推進など防災・減災活動、避難支援体制整備（防災福祉マップ作製など）を推進しました。

○自治会域での見守り活動の取り組み数

■見守り会議：88自治会（新規49自治会）

■命のバトン：323自治会（新規5自治会）

■防災福祉マップ：168自治会（新規35自治会）

○地区域での研修会等の開催

■4地区（六荘、西黒田、神田、西浅井）

○見守り活動フォーラム2024の開催

■開催日程：令和6年3月9日（土）

■開催回数：1回

（午前：浅井文化ホール、午後：高月まちづくりセンター、同じ内容を2会場で実施）

○見守り活動啓発資材の配布

■啓発資材配布自治会：3自治会

■啓発資材配布地区社協：6地区社協（神照、南郷里、北郷里、びわ、湖北、高月）

■配布啓発資材数

◆命のバトン（マグネットケース付き）：152個

○災害時要配慮者個別避難計画の作成

5自治会86件作成

⑤ ふれあい電話事業

登録されたひとり暮らし高齢者等の方々に対し、ボランティアの協力のもと電話による友愛活動を実施しました。民生委員・児童委員や各福祉関係機関との連携のもと安否確認、生活相談を行うことで、社会的孤立感の解消や日常生活上の課題解決に向けた取り組みを行いました。

また、協力ボランティアを対象とした研修会と交流会を開催し、相談の質の向上に努めるとともに、ボランティア同士のつながりづくりを進めました。

○実施内容 安否確認や福祉ニーズの把握（悩み、不安、健康状態、福祉サービス等）
のための電話による友愛活動

○実施日時 毎週水・木曜日 午前10時～午前11時50分 計94日間

○通話者 ボランティア団体、民生委員児童委員協議会 計13団体
個人ボランティア 6名

- 対話者 87名
- 通話件数 延べ1,027件
- 個別対応 利用者からの相談に対し、専門相談または関係機関等への連絡
延べ60件

○研修会

■開催日：令和5年9月1日（金）

- ◆内容：講演「自分も相手も大切にする傾聴講座」
～お互いが楽になれるように～

◆講師：遠藤 さおり 氏

◆参加者：33名

■開催日：令和5年12月1日（金）

- ◆内容：「ふれあい電話利用者への年賀状作り」～スタンプを使った簡単年賀状作り～

◆講師：重信 瞳 氏（消しゴムはんこ作家）

◆参加者：18名

⑥ 小地域サロン支援事業

地域のボランティアが主体となり、高齢者やしょうがい者など地域での交流機会が希薄になりがちな要援護者等を中心として、地域住民がともにふれあえるサロン活動の支援を行いました。サロン活動の充実を目的に、サロンで使えるレクリエーション講座を開催しました。また、サロン支援員を配置し、運営ノウハウ、レクリエーションの提供などの活動支援に取り組みました。

○助成金支援団体数：190 団体

（実施期間 1年～3年：30,000円 4年以降：10,000円）

○新規助成金支援団体数：14 団体

※サロン支援員の活動実績については⑤生活支援体制整備事業に記載

⑦ 広報・啓発活動

地域の福祉活動や本会の取り組み、福祉関係の情報を提供する広報紙、ボランティア活動者・サロン運営者向けの情報紙を発行することで、福祉に対する意識向上、地域福祉活動への参加促進、そして活動者、当事者の交流のきっかけづくりを行いました。また、併せて本会活動に対する理解の向上に努めました。

ホームページ、Facebook ページを運営し、手軽に情報を受け取っていただけるよう記事の更新に努めました。また YouTube チャンネルを開設して、研修会や職員紹介動画などを発信して短い時間で多くの情報を認知してもらえよう取り組んだ。

○広報紙の発行

■社協ながはま

◆発行回数：年4回（6月・9月・12月・3月号）

◆発行部数：7,000部/回

■ボランティア情報誌「えくすてんど」

◆発行回数：年4回（広報紙内に記載）

■ボランティアセンターだより「ランティーちゃん はーい」

◆発行回数：年3回（6月・12月・2月号）

◆発行部数：約400部/回

■サロン情報紙

◆発行回数：年6回

◆発行部数：約 300 部/回

○ホームページの運営 (<http://www.nagahama-shakyo.or.jp/>)

○Facebook ページの運営 (<https://www.facebook.com/nagashakyou/>)

○YouTube チャンネルの運営 (<https://www.youtube.com/@user-kd8mo9bc3g>)

○広報紙「社協ながはま」広告企業の募集

⑧ 福祉団体助成事業

市内で活動する福祉団体に対して活動費の助成を行い、福祉団体の育成・活動の促進に努めました。

○助成団体数：8団体

○支援事業数：16事業

■長浜市民生委員・児童委員協議会

■長浜市手をつなぐ育成会

■長浜市老人クラブ連合会

■滋賀県私立保育園連盟湖北ブロック

■長浜市視覚障害者協会

■長浜地区更生保護女性会

■長浜市特別支援教育研究部会

■母子福祉のぞみ会

長浜市民児協運営事業

ボーリング大会、日帰り研修旅行、役員研修

ペタンク・グラウンドゴルフ大会、

地域友愛事業

滋賀県園児絵画展（湖北ブロック）

第一回歩行訓練、サピエの勉強会、講習会

第二回歩行訓練、滋賀県視覚障害者福祉大会

私の好きなこと

一般公開ケース研究会

令和5年度長浜市小中学学習発表会

ひとり親家庭親子ふれあい広場

⑨ 歳末たすけあい運動

共同募金運動の一環として地域住民や民生委員・児童委員、福祉関係機関、団体等の協力のもと新たな年を迎える時期に、誰もが地域で安心して暮らし、地域のたすけあいや支えあいの活動を広げることが目的として取り組みを推進しました。

事業名	支援対象者・団体数・参加者数など
緊急食料給付事業	生活困窮者向け食料品の購入及び給付
特別支援学級等学用品助成事業	特別支援学級生徒等 270名
要保護世帯図書カード支援事業	要保護世帯児童生徒 28名
歳末おせち料理配食事業	80歳以上の一人暮らし高齢者世帯等 1,017名
歳末行事支援事業	市内の福祉施設・福祉団体 19団体
福祉対象者交流会(サンタクロース慰問事業)	長浜市内小児病棟入院患者 32名

⑩ しょうがい者等交流事業

○しょうがい児者保護者交流事業（ほのぼのかけはし）

長浜養護学校及び市内小中学校特別支援学級、療育支援センターに通学等するしょうがい児・生徒の保護者等を対象に、しょうがいについての理解を深め、気軽に相談し交流できる仲間（ネットワーク）づくりを目的に研修会“ほのぼのかけはし～みんなひとりじゃないんだよ～”を開催しました。

開催日	内 容	参加者数
R5.7.4 (火)	意見交換会 「ほのぼのカフェ」 講師：佐藤 明子 氏 (元特別支援学校教諭) 中野 弘美 氏 (当事者保護者)	10名
R5.9.12 (火)	「なないろ」見学 「HaHa」ランチ会 講師：岡本 憲明 氏 佐藤 明子 氏 (元特別支援学校教諭) 中野 弘美 氏 (当事者保護者)	5名
R5.10.3 (火)	しょうがい福祉課出前講座 講師：しょうがい福祉課 佐藤 明子 氏 (元特別支援学校教諭) 中野 弘美 氏 (当事者保護者)	5名
R5.10.24 (火)	「クラブメゾン介護事業部」見学 講師：大宮 祐介 氏 佐藤 明子 氏 (元特別支援学校教諭) 中野 弘美 氏 (当事者保護者)	8名
R5.11.17 (金)	ほのぼのカフェ 講師：佐藤 明子 氏 (元特別支援学校教諭) 中野 弘美 氏 (当事者保護者)	5名

※開催場所：高月福祉ステーション他

○一般就労者交流支援事業（元気クラブ）

一般就労する知的しょうがい者の余暇活動支援および仲間づくりを目的とした交流事業を湖北地域しょうがい者相談センター「はたらき・くらし応援センターこほく」との共催で開催しました。

開催内容および参加者数等	開催回数	延べ参加者数
事務（企画）会議	6回	80名
スポーツ体験（ボッチャ・ボーリング・ウォーキング・卓球）	4回	46名
外出・社会見学（日帰り旅行等）	5回	82名
講座（調理実習、防災について）	3回	42名

○しょうがいへの理解促進

地域の福祉団体などが実施するしょうがいへの理解を広げるための研修会を企画する際に情報提供を行いました。

⑪ 子育て支援事業

1) おもちゃ図書館事業

未就園の幼児と保護者を対象に、様々なおもちゃでの遊びや簡単な工作をとおして、子どもの豊かな発想と発育を支援するとともに親子のふれあいや保護者同士、地域のボランティアとの交流を促進し、子育て環境の充実を目的に実施しました。

虎姫会場では虎姫福祉の会「は～とらんど」と協働で事業展開し、木之本会場では地域ボランティアや活動グループ協力のもと、地域ぐるみの子育て支援を推進しました。また、湖北福祉の会協力のもと、湖北会場にて、2会場（虎姫・木之本）合同開催実施しました。

○虎姫会場 毎月第2・3水曜日 10:00～11:30

○木之本会場 毎週火曜日 10:00~11:30

開催場所	開催回数	延べ参加者数	延べボランティア活動者数
虎姫会場	22回	85名	20名
木之本会場	48回	131名	21名
湖北会場	4回	38名	11名

2) 冒険遊び場づくり活動支援事業

子どもの外遊びをととした居場所づくりを目的とした「冒険遊び場」を開催しました。また、冒険遊び場の活動に関心のある団体・個人への相談・開設支援を行いました。人材育成講座では、子どもの外遊び支援に関心のある方向けに研修と横のつながりづくりを行いました。

○ながはま冒険遊び場の実施 毎月第3土曜日 10:00~15:00

■開催場所：浅井ふくらの森

■開催回数：12回

■延べ参加者数：235名（大人89名、子ども146名）

○開催相談・支援団体：2団体

○用具貸出：1件

○「こどもの外遊びを応援しよう！～冒険遊び場人材育成講座～」開催（全4回）

■「プレーパーク・プレイワーカーとは」

令和5年10月28日（土）13:00~17:00

湖北福祉ステーション

講師：嶋村 仁志 氏（一般社団法人日本プレイワーク協会代表理事）

参加者：16名

■「長浜のフィールドで学ぼう」

令和5年11月19日（日）10:00~12:00

浅井ふくらの森

※ながはま冒険遊び場内で実施

講師：福原 雄太 氏（ながはま冒険遊び場プレイワーカー）

参加者：11名

■「岐阜の事例から学ぼう」

令和5年12月9日（土）10:00~12:00

永原小学校希望公園

講師：森下 智代巳 氏（ぎなんプレーパークの会代表）

鈴木 知之 氏（よっといで！@北地区 世話人）

参加者：11名

■「応急対応講座&交流会」

令和6年1月13日（土）10:00~12:00

高月まちづくりセンター

講師：金澤 豊 氏（京都橘大学健康科学部助手）

参加者：10名

⑫ 在宅介護者のつどい事業

在宅で介護する方を対象に、日ごろの悩み相談や情報交換ができる仲間づくりの交流会、介護の技術や知識の学習会、介護者が日常的に抱える不安やストレス緩和のリフレッシュの機会などを設け、制度の円滑な利用や介護者の孤立防止を図り、在宅介護の充実に努めました。

開催日	開催場所等	内容	参加者数
R5.4.28(金)	長浜まちづくりセンター	ピアノに合わせて歌いましょう	6名
R5.5.23(火)	湖北福祉ステーション	花と香りを楽しむ アロマワックスサシェづくり	10名
R5.6.22(木)	長浜まちづくりセンター	お口、元気ですか？ ～口から始めるフレイル予防～	7名
R5.7.26(水)	長浜まちづくりセンター	オカリナを吹いてみませんか？	10名
R5.8.29(火)	湖北福祉ステーション	真希さんのほっこり法話	11名
R5.9.27(水)	長浜市社会福祉協議会 びわセンター	簡単ニュースポーツ モルックに挑戦！	9名
R5.10.23(月)	COCOCAFÉ SIMPLE ～心風流～	おしゃべりランチ会	12名
R5.11.15(水)	長浜市社会福祉協議会 びわセンター	楽しく体を動かそう 棒体操でリフレッシュ	5名
R5.12.11(月)	長浜まちづくりセンター	爽やかにレモン香る！ 本格レモンケーキ作り	16名
R6.1.19(金)	長浜まちづくりセンター	人生会議をしませんか？ ～住み慣れた地域で自分らしく暮らすために～	11名
R6.2.21(水)	長浜まちづくりセンター	桃の節句の フラワーアレンジメント	12名
R6.3.21(木)	長浜まちづくりセンター	巻いて切って見て楽しむ！ 飾り巻き寿司づくり	12名

⑬ ircleあい備品購入助成事業

自治会に対して、地域福祉活動や交流事業等に必要な備品の整備を支援することで、地域活動・住民活動の活性化、住民相互の交流促進に努めました。

○助成内容 福祉活動・世代間交流に必要な備品購入助成

※1自治会 50,000円以内 購入費総額の2/3以内

○助成団体数 22自治会

⑭ ircleあい用具貸出事業

自治会等地域福祉活動を推進する団体等が行う地域行事に対して、必要な用具を貸出し、地域交流の増進に努めました。

○ircleあい用具貸出実績

用具名	貸出件数	用具名	貸出件数
ポップコーン機	56件	綿菓子機	58件
鉄板	49件	かき氷機	51件
DVD	29件	スクリーン	43件
サンタクロース衣装	5件	プロジェクター	62件
テント	29件	車いす(学習用等)	393件

ビンゴゲーム機	27件	その他	70件
マイク・アンプ	123件	輪投げ	126件
コミュニケーション麻雀	12件	レクリエーション用各種ゲーム	438件
合計	1,571件		

⑮ 福祉用具・福祉車両貸出事業

在宅の高齢者やしょうがい者へ車いすを貸出し、在宅での生活を支援しました。

また、外出支援として在宅で生活する高齢者や、しょうがい者の社会参加の促進と家族の絆を深めるため、介護車両の貸出しを行いました。

○福祉用具（車いす）の貸出回数 333回

○車いす移送用車両の貸出回数 356回

⑯ 第13回社会福祉大会（社会福祉功労者表彰式）

社会福祉の推進・向上に多大な貢献をされた個人ならびに団体を表彰し、その功績を称えるとともに、多額の浄財を寄付していただいた個人・団体に対して感謝状を贈り、社会福祉の啓発を図りました。

また、福祉標語・福祉ポスターの表彰および発表、地域福祉に対する理解と関心を高めるため講演会を開催しました。

○開催日時 令和5年11月23日（木・祝）9:00～12:00

○開催場所 浅井文化ホール

○参加者 291名

○社会福祉功績者表彰式

■会長表彰 【個人】：23名

■感謝状（善意銀行の部）【個人】：6名 【団体】：5団体

○講演会

特定非営利活動法人ハズオン！埼玉 西川 正氏

⑰ ワークキャンプ支援事業

中山間地域の地域課題緩和を目的として、若年層ボランティア（大学生）、一般ボランティアによる地域活動の参加を企画し、地域課題に対する認識と地域住民と参加者との交流を深めました。

また、住民との交流会を通じ余呉の歴史や文化、暮らしなどを実際に見て、聞いて、知ることで中山間地域の魅力や少子高齢化などによる地域の暮らしの困りごとについて学ぶための体験学習を開催しました。

実施期間	実施地区	支援内容	延べ参加者数
R5.9.15（金）～16（土）	余呉地区 菅並・中河内自治会	土砂上げ、草刈り作業	49名
R5.12.23（土）	余呉地区 菅並自治会	除雪作業	17名

⑱ 福祉出前講座

市民団体、地域団体等が開催する研修会等に職員を派遣することで市民との協働による地域福祉活動の推進を図りました。

○福祉出前講座の開催（職員の派遣）

派遣件数：144件（地域福祉課：119件、介護事業課：25件）

受講者数：3,432名

内容	件数	内容	件数
防災ゲーム「HUG～避難所運営ゲーム～」	6件	サロン活動のススメ	46件
見守り活動のススメ	3件	介護予防講座～健康は足もとから～	13件
災害時体験「いざメシ作り」	3件	介護予防講座～脳活のすすめ	4件
クロスロード～災害編～	1件	介護を学ぼう！	2件
クロスロード～認知症編～	2件	レクリエーションで日常生活の楽しみを	6件
大往生ゲーム	2件	リクエスト講座	55件
話したくなっちゃうかもゲーム	1件	合 計	144件

⑱ 日常生活支えあい促進事業

高齢化の進行、核家族化やライフスタイルの多様化、中山間地域の人口減少など、地域に住む高齢者やしょうがい者、子育て世代など、日常生活を送るうえで様々な生活課題や日常生活の不便さを感じる方に対し、地域住民が主体的に地域の生活課題の解決に向けて取り組むこと目指して、地域支援組織（生活支援ボランティア組織等）の設立や活動支援を行いました。また、新規活動者養成のため、生活支援サポーター養成講座を開催し、生活支援の視点で地域を見つめ直し活動へつなげる機会としました。

○住民参加型の生活支援ボランティア組織等活動支援

■支援団体：かんだサポート会（神田地区）

元気かい（余呉地区）

西黒田きんたろうサポート会（西黒田地区）

スマイルサポート西浅井（西浅井地区）

下草野地区地域づくり協議会（浅井地区）

たすけあい隊（虎姫地区）

話咲隊（長浜地区）

特定非営利活動法人ふれんど（六荘地区他）

■支援内容：活動従事者研修会の開催、活動費の助成、活動用具の貸与、送迎用車両の貸出、活動周知支援、活動保険加入支援等

⑳ 地域除雪推進事業

高齢者世帯およびしょうがい者世帯等の要援護者世帯等の除雪活動に対して、活動保険の加入、除雪支援用の小型除雪機の貸出を実施することで要援護者宅の除排雪活動を支援し、地域の見守り支えあいの活動による雪対策の推進を図り要援護者の冬期生活環境向上を推進しました。

○取り組み自治会数：65自治会

○要援護者登録世帯数：1,626世帯

○除雪支援活動登録者数：1,350名

○小型除雪機貸出件数：1件

㉑ 中山間地支援事業

人口減少や少子高齢化の影響が地域住民の生活や福祉活動に顕著に表れる中山間地域で、住民相互のたすけあい、支えあい活動や住民の憩いのための居場所づくり、生きがいを持って日々の生活を送り健康で健やかな暮らしを応援するための支援活動を行いました。

○地域カフェ「ほっこり茶屋」（コミュニティカフェ）

■開設日時：毎週木曜日 10:00～15:00（第5木曜、祝日、年末年始を除く）

- 開設場所：余呉高齢者福祉センター
- 開設日数：35日
- 利用者数：延べ462名

○生きがいづくり教室の開催

(第1回)

- 開催日時：令和6年2月8日(木) 10:00~12:00
- 開催内容：かき餅作り
- 参加者：15名

(第2回)

- 開催日時：令和6年2月22日(木) 10:00~12:00
- 開催内容：白菜のたたみ漬け
- 参加者：15名

② ひきこもり者等支援事業

不登校者やひきこもり者等が他者と交流するための支援として、親の会や保健所等各関係機関と連携し、当事者の居場所づくりに取り組みました。また、“ひきこもり”に対する理解と地域でのあたたかい支援の輪を広げることを目的とした研修会を実施しました。

○「えんかふえ〜ひきこもりの若者 不登校のこどもの居場所〜」の開催

- 開催日時：毎月第1・3木曜日 13:30~16:30
- 参加者数：当事者延べ71名 保護者延べ1名

○研修会・家族交流会の開催

■第1回

- ◆開催日時：令和5年8月20日(日) 13:00~16:40
- ◆内 容：「不登校・ひきこもりってなに?Vol.5」
- ◆開催目的：①研修会をとおして地域のさまざまな人に不登校・ひきこもりについて考える機会をつくる
②当事者の立場から、不登校・ひきこもりについて考える
③講師より当事者との関わりをとおして感じてきたこととお話しいたき、当事者の思いに寄り添う

◆講 師：棚園 正一 氏

◆参加人数：57名(会場：41名 ZOOM：16名)

※cotton〜こっとな〜共催

■第2回

- ◆開催日時：令和5年11月26日(日) 13:00~16:30
- ◆内 容：「『不登校ってなに?』vol.6」
- ◆開催目的：①研修会をとおして地域のさまざまな人に不登校・ひきこもりについて考える機会をつくる
②講師より当事者との関わりをとおして感じてきたこととお話しいたき、当事者の思いに寄り添う

◆講 師：宮田 隼 氏

◆参加人数：45名

※cotton〜こっとな〜、おっとな共催

○親の会支援(会場手配、チラシ作成・配布支援、研修会開催支援等)

- 支援団体数：2団体(cotton〜こっとな〜、おっとな)

○県社協 家族教室サテライト会場（長浜会場）の設置、運営

◆第1回：令和5年9月26日（火）

◆第2回：令和5年12月11日（月）

○不登校児童・生徒の居場所づくりの推進 長浜市フリースクール協議会

◆第1回

日時：令和5年5月12日（金）15:00～17:00

会場：さざなみタウン

参加：8名

内容：顔合わせ、取組みの説明、行政の状況紹介など

◆第2回

日時：令和5年8月8日（火）15:00～17:20

会場：さざなみタウン

参加：10名

内容：NPO 法人フリースクール全国ネットワーク協議会と意見交換会
今後の取組みについて協議

講師：NPO 法人フリースクール全国ネットワーク協議会 中村 尊 氏

◆第3回

日時：令和5年11月10日（金）15:00～17:20

会場：さざなみタウン

参加：10名

内容：合同会社 and step より活動紹介と意見交換

◆第4回

日時：令和6年2月16日（金）15:00～17:00

会場：さざなみタウン

参加：6名

内容：教育確保法とCOCOLOプランの読み解きと意見交換

②③ 福祉バス運営事業

市内で活動する福祉団体、ボランティア団体等が実施する様々な福祉事業（大会参加、研修事業、交流事業、ボランティア活動等）を支援するため、長浜市から委託を受け福祉バスを運行し、福祉団体活動の活性化、当事者団体による要援護者等の社会参加と交流を推進しました。

○貸出件数：34件 47台（大型バス19台、中型バス11台、小型バス17台）

○利用者数：1,104名

②④ 子ども食堂支援事業

子ども食堂の立ち上げおよび活動を支援することで、子どもと地域のつながりづくりを推進しました。また、新たに活動を始めたいと考えておられる方にも交流会への参加を呼びかけ、活動拡充の機会づくりに取り組みました。

○子ども食堂の新規立上げ、活動継続支援

市内子ども食堂数：17 団体

○県等が開催する研修会、交流会への参加支援

○子ども食堂団体代表者交流会の実施（全2回）

■第1回 ※米原市社協との共催事業

日 時：令和5年8月24日（木）10:00～11:30

内 容：「子どもも簡単！ “イザメシ” を作ろう」（長浜市社協職員による講座）

および意見交換会

参加者：11名

■第2回

日 時：令和6年3月15日（金）14:00～15:30

内 容：講演「地域における子ども食堂の意義」および意見交換会

講 師：特定非営利活動法人やんちゃ寺 理事長 佐藤 すみれ 氏

参加者：8名

○活動費の助成

■助成金申請団体：7団体

②5 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター設置）

高齢者に必要な生活支援等サービスの提供体制を構築するため、地域住民をはじめ生活支援等サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実、強化及び高齢者の社会参加などの支え合い活動を推進しました。

○生活支援コーディネーター、サロン支援員の活動実績

地区	活動件数	活動時間（時間）
市域（第1層）	815	1,289
サロン	1,309	729
長浜地区	347	527
六荘地区	202	173
南郷里地区	256	267
神照地区	218	199
北郷里地区	153	124
西黒田地区	301	169
神田地区	205	101
浅井地区	1,203	854
びわ地区	307	229
虎姫地区	344	203
湖北地区	567	498
高月地区	588	648
木之本地区	682	559
余呉地区	611	534
西浅井地区	680	627

○生活支援活動団体代表者交流会・研修会の実施

■第1回

日 時：令和5年5月11日（木）13:30～15:20

内 容：「～想いある活動を届けるために～ 伝える工夫を磨こう☆」

講 師：夢こらぼ 主宰 松弥生 氏

参加者：15名

■第2回

日 時：令和5年10月12日（木）10:00～19:15

内 容：地域共生社会推進全国サミット in とよた（合同研修会）

参加者：8名

■第3回

日 時：令和5年12月6日（水）13:30～15:30

内 容：令和5年度しが住民参加支え合い活動連絡会（合同研修会）

参加者：12名

○生活支援サポーター養成講座の開催

■地域福祉講演会

日 時：令和5年7月17日（月・祝）①10:00～11:30 ②13:30～15:00

内 容：地域活動の楽しさ・やりがいとは

講 師：あそびの工房もくもく屋 田川 雅規 氏

参加者：①38名 ②45名

■地域福祉塾（2回連続講座）

●第1回

日 時：令和5年8月2日（水）13:30～15:00

内 容：地域福祉の現状について

講 師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

参加者：28名

●第2回

日 時：令和5年9月6日（水）13:30～15:00

内 容：自分がやりたい・できる地域活動について

講 師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

参加者：27名

○企業等との連携

■生活協同組合コープしが

- ・買い物困難者等、移動支援を必要とする高齢者の把握と地域住民の意向確認、支援体制の検討
- ・移動販売実施地域の拡大に向けた、企業と地域住民との連携支援

■株式会社平和堂

- ・店舗での定期的な居場所づくり・交流の機会創出、高齢者の介護予防に向けた体操提供
- ・健康づくりイベントの開催
- ・従業員向け認知症サポーター養成講座の実施による、店舗での見守り活動推進
- ・買い物困難者等、移動支援を必要とする高齢者の把握と地域住民の意向確認、支援体制の検討
- ・移動販売実施地域の拡大に向けた、企業と地域住民との連携支援

■株式会社イオン

- ・店舗での体操イベント実施による居場所づくり・交流の機会創出、高齢者の介護予防に向けた体操提供

■株式会社イケダ光音堂

- ・音楽に合わせて楽しみながら取り組める体操・口腔体操DVDの作製
- ・サロンや転倒予防教室への講師派遣支援によるフレイル予防の取り組み

■株式会社ダイナム

- ・防災協定や子ども食堂支援、交流事業支援等の連携について情報共有と検討

○高齢者向けスマートフォン講座の開催

「スマホではじめる！健康づくり講座」

高齢者がスマートフォンの基本的な操作方法を習得し、デジタルディバイド解消を図るとともに、講座参加やアプリの活用をとおして生活にメリハリをつけ、健康づくりにつなげることを目指し、高齢者向けスマートフォン講座を開催しました。滋賀県へ「おうみデジタル活用サポータ

ー」の派遣を依頼し、参加者の操作サポートの充実と満足度向上を図りました。

回数	日程	開催場所	参加者
第1回	令和5年6月6日(火) 14:00~15:30	木之本高齢者福祉センター	9
	令和5年6月9日(金) 10:00~11:30	北部高齢者福祉センター	8
	令和5年6月9日(金) 14:00~15:30	湖北高齢者福祉センター	10
第2回	令和5年6月13日(火) 14:00~15:30	木之本高齢者福祉センター	10
	令和5年6月16日(金) 10:00~11:30	北部高齢者福祉センター	10
	令和5年6月16日(金) 14:00~15:30	湖北高齢者福祉センター	10
第3回	令和5年6月20日(火) 14:00~15:30	木之本高齢者福祉センター	9
	令和5年6月23日(金) 10:00~11:30	北部高齢者福祉センター	9
	令和5年6月23日(金) 14:00~15:30	湖北高齢者福祉センター	8
第4回	令和5年6月27日(火) 14:00~15:30	木之本高齢者福祉センター	8
	令和5年6月30日(金) 10:00~11:30	北部高齢者福祉センター	8
	令和5年6月30日(金) 14:00~15:30	湖北高齢者福祉センター	9
第5回	令和5年7月18日(火) 14:00~15:30	木之本高齢者福祉センター	8
	令和5年7月21日(金) 10:00~11:30	北部高齢者福祉センター	6
	令和5年7月21日(金) 14:00~15:30	湖北高齢者福祉センター	8
合 計			130

○サロン支援員業務

サロン交流会（第1回）

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
R5.7.27(木)	高月まちづくりセンター	「ボランティアグループの紹介・リズム体操」 ボランティアグループ ・凸凹グループ（高月会場） ・ラサンテ（湖北会場） ・湖北笑いヨガクラブ（長浜会場） 講師：(株)イケダ光音堂 中川 亜紀 氏	51名
R5.7.27(木)	湖北福祉ステーション		37名
R5.7.28(金)	長浜まちづくりセンター		40名

サロン交流会（第2回）

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
R6.3.7(木)	高月まちづくりセンター	「口腔体操で輝く笑顔に！」 講師：(株)イケダ光音堂 中川 亜紀 氏	70名
R6.3.7(木)	湖北福祉ステーション		50名
R6.3.8(金)	長浜まちづくりセンター		74名

アルプラザ長浜 居場所づくり

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
R5.5.28(日)	セントラルコート	健康まつり	107名
R5.6.24(土)	おとなRe スペース	5分でわかる健康チェック ベジチェック・握力・口腔機能測定	60名
R5.9.23(土)	セントラルコート	健康まつり	318名
R5.10.14(土)	セントラルコート	ファミリーサロン	26名
R5.11.5(日)	セントラルコート	ポッチャ大会	62名
R6.2.24(土)	おとなRe スペース	5分でわかる健康チェック ベジチェック・握力・口腔機能測定	90名
R6.3.16(土)	おとなRe スペース	5分でわかる健康チェック ベジチェック・握力・口腔機能測定	60名

アルプラザ長浜 おとなRe サロン

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
R5.5.30(火)	おとなRe スペース	・座ってできる体操 ・リズム体操 ・レクリエーション	10名
R5.6.27(火)	おとなRe スペース		10名
R5.7.25(火)	おとなRe スペース		14名
R5.8.29(火)	おとなRe スペース		14名
R5.9.26(火)	おとなRe スペース		13名
R5.10.31(火)	おとなRe スペース		17名
R5.11.28(火)	おとなRe スペース		7名
R5.12.12(火)	おとなRe スペース		25名
R6.1.23(火)	おとなRe スペース		23名
R6.2.1(木)	おとなRe スペース		19名

・小地域サロン交流会：17地区 14回 延べ参加者536名

・レクリエーション支援（一時支援）：85団体

- ・サロン立ち上げ支援（継続支援）：9団体（12団体）
- ・サロン情報紙の発行：年6回（4月・6月・9月・10月・12月・1月）

②6 認知症サポーター等養成事業

認知症キャラバンメイトが地域住民に向けて開催する認知症の啓発活動を支援することで、認知症は身近な病気であることを住民に広く周知・啓発し、地域の認知症の理解者を増やし、地域ぐるみで認知症のある人と家族を見守る体制づくりを推進しました。

○認知症サポーター等養成講座

- 地域・自治会等への開催：47回（受講者数：872名）
- 絵本教室（小学校・中学校）開催：小学校 23回（受講者数：768名）
中学校 11回（受講者数：701名）
計 34回（受講者数：1,469人）

○認知症キャラバンメイト活動支援

- 定例会開催支援：一般メイト：68回 専門職メイト：8回
- リーダー会開催
 - ◆一般メイトリーダー会
 - 日時：令和5年6月12日（月）10:00～11:00
 - 場所：長浜まちづくりセンター 2階 多目的ホール
 - 参加者：キャラバンメイト10名 関係者17名
 - ◆専門職メイトリーダー会
 - 日時：令和5年6月13日（火）16:00～17:30
 - 場所：長浜まちづくりセンター3-A、(zoom 併用)
 - 参加者：キャラバンメイト 4名 関係者 4名

○研修会開催

- 第1回研修会（長浜市認知症キャラバン・メイト研修会）
 - ◆日時：令和5年7月10日（月）10:00～11:45
 - ◆場所：湖北福祉ステーション
 - ◆内容：活動発表「やまびこKグループ」
グループワーク交流会
 - ◆参加者：56名
- 第2回研修会
 - ◆日時：令和6年3月14日（木）13:30～15:00
 - ◆場所：湖北福祉ステーション
 - ◆内容：「認知症の知っておきたいこと」
—認知症にやさしいまちづくり—
長浜市立湖北病院 認知症看護認定看護師 馬場 直哉 氏
 - ◆参加者：52名
- 専門職メイト研修会・交流会
 - ◆日時：令和5年10月26日（木）10:00～11:30
 - ◆場所：長浜まちづくりセンター3-A
 - ◆内容：「認知症のピットフォール」（落とし穴）
長浜市立湖北病院 認知症看護認定看護師 馬場 直哉 氏
 - ◆参加者：19名

②7 地域共生社会推進事業（重層的支援体制整備事業）

1) 志でつながる支えあいの地域づくり事業

地域住民などが主体的に地域生活課題を把握し、解決を試みることができる環境の整備、地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備を推進し、地域共生社会の実現に向けた地域力の強化に努めました。

また、少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く複合・複雑化した課題に対応するため、相談支援機関等の連携を強化し、包括的な支援体制を構築するため、次の業務に取り組みました

○「暮らしの支えあい検討会」の開催：

■全地区（15 地区）と地区をこえた課題をテーマに（22 テーマ）検討会の開催

●テーマ

・買い物支援と見守り活動 ・子どもが主役のまちづくり活動 ・外国人支援の取組み 他

●福祉デザイン研究会

「インクルーシブデザイン」を活用した福祉分野だけでなく多分野による福祉課題解決のシステムづくりと活動の実践

◆インクルーシブデザインチャレンジ！（セミナー）の開催

第1回

日 時：令和5年6月17日（土）14:00～17:00 場 所：長浜カイコー

内 容：インクルーシブデザインの講義とワークショップ

第2回

日 時：令和5年9月2日（土）14:00～17:00 場 所：長浜カイコー

内 容：インクルーシブデザインの講義とワークショップ

第3回

日 時：令和6年1月27日（土）14:00～17:00 場 所：長浜カイコー

内 容：実践プロジェクト活動の報告トークショー

◆実践プロジェクト活動

- ・グッジョブ×ジョブ（発達しょうがい児とよりよい就労を考えるチーム）
- ・ノリノリ's（音楽を活用した楽しい介護予防）
- ・suinner（当事者目線の新しい商品開発）

○研修会の実施

■「地域共生フォーラム2024」

◆日 時：令和6年3月2日（土）10:00～12:00

◆会 場：神照まちづくりセンター 参加者：55名

◆内 容：長浜市内の取り組み発表・意見交換会

2) 多機関協働事業・参加支援事業

複合化・複雑化した地域生活課題や支援ニーズに対応するため、属性を問わない相談支援・参加支援・地域づくり支援を一体的に取り組み、相談支援機関等との連携を強化し、包括的な支援体制を構築するための取り組みを進めました。

【多機関協働事業】

○相談支援の実施

■相支援件数：145件 [内訳：今年度新規受理41件、前年度継続100件、再受理4件]

■個別支援連携会議：106件

■相談支援包括化推進員による重点支援終了件数：22件

■社会資源のネットワーク開拓件数：12件

【参加支援事業】

○受理件数：19件

受理後の内訳 [継続12件、新規7件]

- ・活動先：図書館2件、NPOつどい3件、放課後児童クラブかゆうの家1件、ボランティア4件（よつば会2件、あじさいグループ1件、ボランティアセンター1件）ドライフラワーギャラリー遊花2件、ボードゲームスペース RESPAWN1件、ヨコタ農園2件、虹の学び舎1件、リハビリデイサービス東部1件

○終結件数：4件

○地域の社会資源開拓数10件

○マッチング数16件

○重層的支援会議19件

○連携体制の構築

■出前講座の実施

◆余呉福祉の会

日 時：令和5年4月14日（金）

テーマ：長浜市の断らない相談支援体制 参加者：31名

◆西黒田地区支えあい検討会

日 時：令和5年7月15日（土）

テーマ：長浜市の断らない相談支援体制 参加者：28名

◆西浅井サポート会総会

日 時：令和5年8月29日（火）

テーマ：長浜市の断らない相談支援体制 参加者：14名

◆びわ福祉の会

日 時：令和5年12月15日（金）

テーマ：相談先がわからない「困りごと」について 参加者：20名

◆「令和5年度ひきこもり心理相談事業 家族向け集団プログラム」（長浜保健所）

日 時：令和5年9月25日（月）

参加者：3名

日 時：令和6年3月25日（月）

参加者：1名

■他市との相互研修・視察受け入れ等

○佐世保市 ○亀岡市 ○瀬戸内市社会福祉協議会

⑳フードバンク・フードドライブ支援事業

新型コロナウイルス感染症などの影響により、生活に困窮する方の支援として、特に食料を中心とした「寄付から配布」の流れをつくるフードバンク・フードドライブ※活動の支援

○フードドライブ（FD）協議／意見交換会

開催日	内容	出席人数
R5.5.24（水）	情報交換会&炊き出しの打合せ	8名
R5.6.18（日）	炊き出しの振り返り、利用者の情報共有	6名
R5.7.13（木）	フードバンク木之本の活動理念、今後の取り組みについて	7名

R5.9.17 (日)	炊き出しの振り返り、利用者の情報共有	4名
R5.12.17 (日)	炊き出しの振り返り、専門職のFB 倉庫利用について	4名
R6.3.24 (日)	次年度のフードバンク (FB) 活動について	8名

○フードドライブ (FD) 実施

開催日	会場	利用人数
R5.12.13 (水)	県防災局から備蓄食品の受領	3名
R5.12.25 (月)	不二家からクリスマスケーキのFB 支援依頼	2名
R6.2.22 (木)	カーブス八幡東店より食料品の受領	4名

※フードバンク・・・主に企業や農家から発生する、まだ十分食べられるのに余っている食品を寄贈してもらい、食べ物を必要としている人のもとへ届ける活動および団体を指します。

※フードドライブ・・・主に家庭で余っている食べ物を持ち寄り集めて、地域の福祉団体や、フードバンク等へ寄付します。

(2) ボランティア支援

① ボランティアセンター事業

ボランティア活動を支援し住民参画による地域福祉の推進を図りました。地域住民が幅広くボランティア活動に参加できるよう、活動に関する相談、情報・資料の提供、講座の開催やボランティア活動に対する啓発、また活動者が安心して活動ができるようボランティア活動保険の加入の推進に努めました。

○ボランティア登録団体数 239 団体 (R6.3.31 現在)

○ボランティアコーディネート件数

■ボランティア派遣回数 169 件

○ボランティア団体の活動支援

■ボランティア活動助成について

◆助成団体数：82 団体 (1 団体上限 40,000 円)

◆助成金額：2,852,556 円

○ボランティア講座の開催

講座名	主な内容	講座回数	延べ受講者数
初級手話教室	手話の基礎研修 (土曜コース・平日コース)	6 回 (2 会場)	130 名
子どもボランティア講座	福祉やボランティアを考える	2 回	30 名
ボランティア講座	現活動者向けボランティア講座・交流会	1 回	38 名

○情報紙の発行 ※【広報紙の発行】参照

○ボランティア登録の推進

■新規登録 団体：17 団体、個人 2 名

○ボランティア発表会

■アル・プラザ長浜セントラルコートにて、ボランティア発表

第 1 回：令和 5 年 5 月 27 日 (土)

第 2 回：令和 5 年 10 月 21 日 (土)

第 3 回：令和 6 年 2 月 10 日 (土)

■アル・プラザ長浜 (ボランティア展示会)

◆一般社団法人長浜シルバー人材センター 作品展示

◆山門水源の里 活動紹介

○ボランティア保険の加入促進と事務取扱

■ボランティア保険取扱数

◆ボランティア活動保険 3,273 名

◆ボランティア行事用保険 222 件 (延べ 568 日)

◆送迎サービス補償保険 4 件

◆福祉従事者保険 19 件

■事故・変更対応取扱数

◆事故対応 5 件

○ボランティア連絡協議会への支援：5 団体 (地区)

■市内ボランティア連絡協議会活動費助成金

◆助成団体数：1 団体

◆助成額：50,000 円

■市内6つのボランティア連絡協議会会議

◆会議開催：38回

◆事業数：3回

■市内ボランティア連絡協議会代表者会の開催

◆会議開催：1回

○ボランティア活動の啓発（広報・社会福祉大会等の開催）

■福祉に関して啓発（小学校募集：標語、ポスター）

◆標語 16小学校 1,319名が参加

◆ポスター 15小学校 330名参加

○ながはま市民協働センターとの連携

■どうする!?大相談会

日時：令和5年9月30日（土）13:00~17:00

内容：ボランティア活動に関する相談

参加者：12組

連携機関：ながはま市民協働センター、長浜ビジネスサポート協議会、日本政策金融公庫

■みんなでつながる広場

日時：令和6年2月25日（日）13:30~15:45

内容：みんなでつながるトークフォークダンス、ハマコン

参加者：55人

連携機関：ながはま市民協働センター、長浜まちなか地域づくり連合会

② 災害ボランティアセンター体制整備事業

災害ボランティアセンターの体制整備を図り万が一の災害時に対応して、円滑なセンターの設置および運営が実施できるよう準備するとともに、併せて市民啓発を行うことで地域住民の災害に対する関心を高めました。

○災害ボランティアセンターの啓発

■防災出前講座

◆講座開催数：7回

◆内容：災害時体験講座「いざメシ」を作ろう、災害ボランティアセンターの役割等

■防災イベント イザカエルキャラバン共催

◆日時：令和5年11月25日（土）

◆参加：150名

○災害ボランティアセンター運営関係

■災害ボランティアセンターサポーター養成講座

◆日時：令和5年7月9日（日）

◆内容：災害ボランティアセンターサポーターの養成

◆講師：office 園崎 園崎 秀治 氏、長浜市防災危機管理局、ひでよし隊

◆参加者：17名

■災害ボランティアセンター設置訓練

◆日時：令和5年9月9日（土）

◆内容：kintone 運用訓練

◆参加：37名

■長浜雪かき道場

◆日時：令和5年12月23日（土）9:30~12:00

◆内容：雪かきに関する知識を学ぶ「座学」「実技」

◆参加者：17名

○災害体制構築に関わるアドバイザー契約

■Office 園崎 園崎 秀治 氏とアドバイザー契約

○災害ボランティアセンター運営支援システム（ICT）導入

■サイボウズ社 kintone の導入・運用

○令和6年能登半島地震被災地支援

■災害ボランティアセンター運営支援

派遣先：七尾市災害ボランティアセンター

人員：1名

期間：令和6年2月2日～6日（5日間）

③ 福祉教育推進事業

市内の小学校・中学校・高等学校・養護学校等との連携を基盤として、福祉への理解と関心を深め、思いやりの心を育てるため、児童・生徒が身近にボランティア活動や福祉活動に取り組める福祉教育の推進に努めました。また高等学校や大学、福祉施設等において、体験をとおした思いやりや助け合う意識力を高める取り組みも行いました。

○支援学校数

■小中学校 30校（延べ6,474名）

■養護学校 1校

■その他（高等学校、大学、施設等） 3校（団体）

○学習プログラム支援

■支援時間数：209時間

■主な学習プログラム

◇インスタントシニア体験 ◇車いす体験 ◇手話について学ぶ

◇点字について学ぶ ◇要約筆記について学ぶ ◇アイマスク体験

◇しょうがい者等当事者からの体験談 ◇ボランティア学習 ◇災害 他

○滋賀大との連携（福祉を伝える～福祉教育をテーマ）

■日時：令和5年8月29日（火）～9月1日（金）

■内容：受講する大学生との福祉教育プログラムの開発

④ ながはま・ファミリー・サポート・センターの運営

市内の子育て世帯の支援を目的に、援助を行うボランティアと、援助を希望する住民をマッチングし「地域による子育て」を推進し、労働者等の福祉の増進および児童の福祉の向上を図りました。

○会員組織に関すること

■ボランティア、利用者の募集及び会員登録

登録会員数：408人

内訳 おねがい会員 233人 まかせて会員 151人 どっちも会員 24人

新規登録会員数：おねがい会員 18人 まかせて会員 2人 どっちも会員 1人

■会員による援助活動とマッチング

活動件数 574件（キャンセル5件）

新規マッチング数：38ペア

○研修・交流・広報に関すること

■援助活動の研修会・交流会の開催

◆研修会 2回

令和5年7月14日（金）講演会『子どもの心のSOS』

～こどもの心を守るためにできること～

講師：発達支援室 臨床心理士・公認心理師 中川 仁 氏

参加者 10人

令和6年2月6日（火）講習会『子どもの発達と事故予防』

講師：健康推進課 保健師 五坪 裕子 氏 中村 史織 氏

参加者 10人

◆交流会 2回

令和5年8月23日（水）『たっきゅうさんと一緒に学ぼう・遊ぼう・楽しもう』

講師：たっきゅうさんこと 田久 朋寛 氏

参加者 13人 スタッフ3人

令和5年12月25日（月）『食事とおやつのこと一緒に考えてみませんか』

子育てサークル『kasikasi』との合同開催

講師：栄養士 武友 敦子 氏

参加者 39人 スタッフ3人

◆救命講習会

令和6年1月16日（火）普通救命講習

講師：長浜消防署職員

■センターの広報に関すること

情報誌『ホットタイム』の発行 3回

公式LINEでの情報発信

■その他 関係機関との連絡調整に関する業務

こども家庭支援課、幼児課、健康推進課、対象園との情報共有

(3) 生活相談支援

① 地域福祉権利擁護事業

判断能力が不十分なため権利侵害を受けやすい認知症・知的しょうがい・精神しょうがいのある方等に対して、福祉サービスの利用手続きの支援をはじめ、日常的な金銭管理、書類等の保管などを行いました。福祉サービス・行政サービス等を適切に利用できるよう支援し、また不当な権利侵害等を未然に防ぐことに努め、地域で安心して生活が送れるように支援しました。

(援助内容)

- 福祉サービスの利用援助
- 日常的な金銭管理
- 書類等預かりサービス

	認知症 高齢者	知的 しょうがい者	精神 しょうがい者	その他	合 計
利用者数 (R6.3.31 現在)	112名	98名	68名		278名
新規利用者数	20名	9名	10名		39名
利用終了者数	25名	11名	5名		41名
相談援助回数	9,428回	8,807回	7,049回	65回	25,349回

② 成年後見事業（成年後見権利擁護センター）

判断能力が不十分で、契約などの法律行為等について自己の判断で適切に行うことが困難な方に対し、本人の判断能力に応じ、意思決定が最大限尊重されるよう本会が成年後見人等となり、財産管理・身上監護・その他必要な法律行為を行いました。

また、市の委託を受けて長浜市成年後見・権利擁護センターを運営し、成年後見制度や利用手続き支援、地域の中で権利擁護体制の基盤を作るための啓発講座等を実施しました。

- 法人後見事業（財産管理・身上監護・その他、本人の権利擁護に必要な法律行為等）

■法人後見受任

	受任件数 (R6.3.31 現在)
後見類型	9件
保佐類型	3件
補助類型	1件

- 成年後見サポートセンター事業

■広報・啓発事業

出前啓発活動	関係団体：5団体 受講者：126名		
	日時	内容等	受講者数
啓発講座の開催	R5.9.6 (水)	成年後見制度の基礎	22名
	R5.10.4 (水)	しょうがいの理解・しょうがいのある人への権利擁護支援	19名

	R5.11.1 (水)	認知症への理解・成年後見に関する事例	13名
	R5.12.6 (水)	任意後見制度について	16名
啓発資料の作成	カレンダー・年齢早見表：2,000部		

■成年後見サポーター養成講座

成年後見及び地域福祉権利擁護事業の担い手を育成するサポーター養成講座を開催しました。

	日時	内容等	受講者数
成年後見サポーター 養成講座の開催	R5.10.11 (水)	成年後見制度概要及び必要性、制度を利用した生活支援事例	11名
	R5.11.15 (水)	知的しょうがい者・精神しょうがい者への理解及び相談援助の方法	13名
	R5.11.22 (水)	任意後見制度について	17名
	R5.11.29 (水)	① 認知症への理解及び相談援助の方法 ② 消費生活の理解	10名
	R5.12.13 (水)	後見事務の方法 ～成年後見制度の申立て方法について～	12名

■相談支援回数 443件

	相談者	本人	親族	福祉・医療 関係者	司法 関係者	行政	合計	実人数
事項(対象)								
成年後見制度 等に関する相 談	認知症高齢者	4回	63回	177回	2回	45回	291回	118回
	知的しょうがい	4回	16回	28回	0回	5回	53回	36回
	精神しょうがい	4回	16回	31回	0回	28回	79回	38回
市長申立手続 きに係る相 談	認知症高齢者					16回	16回	12回
	知的しょうがい					2回	2回	3回
	精神しょうがい					2回	2回	2回
合計		12回	95回	236回	2回	98回	443回	209回

■申し立て支援回数

	相談者	本人	親族	行政	合計	実人数
事項(対象)						
申立支援件数	認知症高齢者	7回	36回	14回	57回	20回
	知的しょうがい	4回	13回	2回	19回	13回
	精神しょうがい	0回	0回	0回	0回	0回
合計		11回	49回	16回	76回	33回

■成年後見受任者支援 成年後見制度受任者情報交換会

開催日	開催内容	参加人数
R5.12.22(金)	① 「親族から専門職にまかせたいこと」 ～親族後見人亡き後を考える 親族から専門 職につなぐ支援のバトン～ ② 意見交換会	15名

■くらしの困りごとなんでも相談会（ワンストップ相談会）の開催

開催日	開催場所	相談件数
R5.10.20(金)	長浜市役所本庁舎	16組

■関係者協議会の開催

第1回 令和5年8月28日（月）13:30～15:00

第2回 令和6年3月6日（水）13:30～15:00

■地域連携ネットワーク会議の開催

第1回 令和5年6月26日（月）13:30～15:00

第2回 令和5年11月8日（水）13:30～15:00

第3回 令和6年2月29日（木）10:30～12:00

③ よろず相談事業

広く住民の日常生活上の悩みや心配ごとの相談を受け、適切な情報の提供を行い、地域住民の福祉増進と、生活の安定を図れるように努めました。

○開設日時・場所

開設場所	開設日	開設時間
長浜市社会福祉センター （専用電話 63-4811）	毎週月・火・水・金曜日	午後1時～午後4時
	毎週木曜日	午前10時～正午
湖北福祉ステーション	毎月第4水曜日	午前10時～正午
木之本福祉ステーション	毎月第4木曜日	午前10時～正午

○相談実績

区 分	開設日数	相談件数
1. よろず相談	①一般相談	204件
	②専門相談	47件
2. 法律相談	24日	114件
合 計	275日	306件

○よろず相談員研修会

開催日	内容	出席人数
R6.2.7（水）	消費生活相談室の役割と特殊詐欺・悪徳商法の今	25名

④ 生活福祉資金貸付事業（受託事業）

滋賀県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得世帯、高齢者世帯、しょうがい者世帯を対象に、必要な資金の貸付及び生活相談を行うとともに、民生委員・児童委員の指導、援助を受けることで経済的自立および生活意欲の助長・促進ならびに在宅福祉や社会参加の促進を図り、安定した生活に向けての支援を実施しました。また、特例貸付の償還が始まったことを受け、償還に向けての相談を必要に応じて行いました。

■総合支援資金・福祉資金・教育支援資金 53件

資金種別	貸付件数
総合支援資金	0件
福祉費	14件
緊急小口資金	20件
教育支援資金	19件

■特例貸付償還に向けての相談 748 件

⑤ たすけあい資金貸付事業

緊急的に生活維持費が必要な世帯に対し、生活資金を貸付けることにより安定した生活が営めるよう支援を行いました。

- 新規貸付件数 46 件
- 新規貸付額 1,820,000 円
- 年度末貸付件数 85 件
- 年度末貸付額 2,290,500 円（令和6年3月31日現在）

⑥ 緊急食料給付事業

低所得世帯等で緊急的に食料給付が必要な世帯に対し食料品を給付し、当該世帯の生活維持の支援を行いました。また、電気・ガスの供給停止等により給付する食料の調理が困難な場合には、調理器具を貸与しました。

- 緊急食料給付件数 50 世帯（実人数 77 名）
- 調理器具貸与件数 0 件

⑦ 湖北基幹相談支援センターふらっとの運営

1) 計画相談事業

しょうがい福祉等の総合相談窓口として、本人やご家族、関係者からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、サービス利用計画の作成等の支援を行うとともに、福祉サービスや制度利用についての情報提供および利用支援を行いました。

福祉サービスを利用または利用見込みのしょうがい児・者に対して計画相談支援に基づくサービス等の利用計画の立案を行い、適切なサービスを利用し安心して生活できるよう支援しました。また、定期的にサービス利用状況のモニタリング及びアセスメントを行いサービス計画の適切な見直しを実施しました。

○個別相談援助業務

サービス等利用計画作成契約者数 264 名（R6.3.31 現在）

	延べ支援件数
しょうがい福祉サービス等の利用援助	7,775 件
生活支援に関する計画作成	313 件
ケアプラン作成後のモニタリングの実施	667 件
サービス調整連絡会議の開催	104 件

○しょうがい福祉に関する調整業務等

■長浜米原しょうがい者自立支援協議会への参画と協働・連携体制の構築

- ◆全体会 年間 2 回
- ◆社会資源・環境部会 権利擁護・虐待防止班 年間 13 回
- ◆その他研修会等への参加

■職員定例会の開催と情報共有・連携体制の構築 年間 12 回

■共同体定例会議（管理者会議、実務者会議） 年間 24 回

2) 基幹相談支援センター（受託事業）

長浜市および米原市におけるしょうがい相談支援体制強化の中核的な役割を担うために、湖北基幹相談支援センターを運営しました。

湖北福祉圏域のしょうがい福祉にかかる課題整理とニーズの分析を行い、しょうがい児・者自らが選択した場所で、希望する生活を続けることができるよう圏域の相談支援体制強化の取組、しょうがい福祉専門職の人材育成、関係機関ネットワークの構築に向けた取り組みを進めました。

また、長浜米原しょうがい者自立支援協議会を運営し、福祉関係者だけでは解決できない地域課題に対して、医療・教育・就労・行政その他専門機関が連携し、課題解決に向けた取り組みを継続的に実施しました。

○二次相談、伴走支援

基幹相談支援センターが二次相談を担う圏域の相談支援事業所8カ所を中心に二次相談や伴走支援を実施しました。

■相談支援事業所の二次的対応 168回

■伴走支援 209回

○巡回相談、事例検討会

基幹相談支援センターが二次相談を担う圏域の相談支援事業所8カ所に巡回相談と事例検討会を実施しました。

■8事業所への巡回相談 23回

■8事業対象の事例検討会 3回 参加者計27名

○会議の開催

■相談支援専門員研修企画会議 8回

■基幹センター運営会議 12回

■相談支援の振り返り検討会プロジェクト会議 7回

■事業所等連絡会 11回 参加者計199名

■長浜米原しょうがい者自立支援協議会（事務局会議・運営会議・全体会議） 20回

○研修会の開催

	期日	内容等	受講者数
連続基礎講座の開催	(第1回)R5.7.10(月)	福祉サービス従事者として就労する上でのポイント	13名
	(第2回)R5.8.7(月)	高次脳機能障害について	16名
	(第3回)R5.9.11(月)	依存症のある方の支援について	17名
	(第4回)R5.10.16(月)	介護保険のいろは/正しい薬の飲み方	19名
	(第5回)R5.11.13(月)	難病について	15名
	(第6回)R5.12.11(月)	事例検討～ピカジップ法を用いて～	14名
	(第7回)R6.1.15(月)	当事者家族の思いを知る	11名

	期日	内容等	受講者数
相談支援事業所連絡会	(第1回)R5.6.23(金)	養護学校卒業生の状況について 圏域における卒業生の受け入れについて	25名
	(第2回)R5.8.17(木)	医療的ケア児等コーディネーター事業について	26名
	(第3回)R5.11.16(木)	相談支援専門員として知ってほしい 加算制度について	30名
	(第4回)R6.2.15(木)	介護保険サービスへの移行の流れ	26名

相談事業所全体事例 検討会	期日	内容等	受講者数
	(第1回)R5.12.1(金)	地域包括支援センターとの事例検討 会	32名

福祉サービス提供事 業所職員向け研修会	期日	内容等	受講者数
	(第1回)R5.9.7(木)	虐待防止研修	66名
	(第2回)R6.2.6(火)	ハラスメント研修	25名

関係機関・地域への研 修会（出前講座）	期日	対象
	R5.5.29(月)	長浜市身体障害者相談員・知的障害者相談員研修会
	R5.6.13(火)	湖北高月地域包括支援センター研修会
	R5.9.13(水)	滋賀県立看護専門学校実習生
	R5.9.19(火)	滋賀県介護に関する入門的研修
	R5.11.16(木)	滋賀県介護に関する入門的研修
	R5.12.14(木)	西黒田地区暮らしの支えあい検討会
	R6.1.16(火)	浅井虎姫びわ地域包括支援センター研修会

○長浜米原しょうがい者自立支援協議会の活動

専門部会等	会議数	専門部会等	会議数
社会資源マップ作成プロジェクト会議	10回	人材確保人材交流プロジェクト会議	12回
生活の充実部会	3回	当事者サポーター推進班	11回
ステップアップ推進班	6回	地域移行推進班	5回
ライフステージ専門性部会	4回	学齡児班	7回
専門的人材班	6回	成人高齢班	6回
社会資源環境部会	1回	権利擁護虐待防止班	11回
重介護医療ケア検討班	10回	あるべき姿検討班	5回
会議合計	97回	参加延べ人数	1987人以上

○しょうがい福祉に関する啓発活動

■センターホームページの運用 閲覧数 12,434回

2. 在宅介護サービス

経営の基盤となる人材の育成に関し、所長・リーダー層への研修を年間を通じ実施してきました。特に職員の育成と成長の重要性とその取り組みや稼働率向上に対する意識付けと取り組み強化に関し、管理者の役割について研修を受け、その認識を高めてきました。

合わせて職員育成につながる人事考課制度となるよう評価項目の検討を進め、職員の成長につながる基盤の整備をおこなってきました。

こうした取り組みから、各事業所単位でのパンフレット、チラシの見直しや居宅介護支援事業所への訪問強化など各事業所の主体的な取り組みなど具体的な動きの活性化も見られるようになりました。

また、10事業所において県市の運営指導への対応、令和6年度からの報酬改定に向けた準備を通じ、指定基準対に基づいた適正な事業の実施に対する認識の強化を図ってきました。

人材確保の面では厳し現状は続いています。事業所間の応援や新たに部付けの介護職員の配置し、一時的な職員の欠員時のフォロー体制の整備など、柔軟な組織運営で対応をおこなうことができました。

(1) 居宅介護支援事業所

①居宅介護支援事業（介護保険事業）

②介護予防支援事業（受託事業）

- 3事業所 しゃきょうケアプランセンターひいす（北部福祉ステーション）
 しゃきょうケアプランセンターえいる（湖北福祉ステーション）
 しゃきょうケアプランセンターらいと（西浅井福祉ステーション）

（居宅介護支援事業実績）

（延利用者数 [単位:名]）

区 分	事業所			合 計	前年度	前年比	
	ひいす	えいる	らいと				
常勤換算数（名）	5.3	5.6	4.6	15.5	14.3	108.4%	
利 用 者 数	事業対象者（名）	16	0	0	16	6	266.7%
	要支援者（名）	552	444	413	1,409	967	145.7%
	要介護者（名）	1,697	1,984	1,875	5,556	5,180	107.3%
	合 計（名）	2,265	2,428	2,288	6,981	6,153	113.5%
平均持ち件数（名） ※1	31.1	32.8	37.7	33.7	33.0	102.1%	

※1 平均持ち件数 = { (事業対象者 + 要支援者) ÷ 2 + 要介護者 } ÷ 常勤換算数 ÷ 12か月

(2) 訪問介護事業所 (ホームヘルプサービス事業)

- ①指定訪問介護 (介護保険事業)
- ②総合事業訪問介護 (介護予防日常生活支援総合事業)
- ③居宅介護 (障害者総合支援事業)
- ④重度訪問 (障害者総合支援事業)
- ⑤同行援護 (障害者総合支援事業)
- ⑥しょうがい者等移動支援事業 (市受託事業)
- ⑦養育支援訪問事業 (市受託事業)
- ⑧自費サービス (介護保険外サービス)

2事業所 しゃきょうヘルパーステーションこくあ (浅井福祉センター)
しゃきょうヘルパーステーションあとれ (伊香の里)

(ホームヘルプサービス事業実績)

(延利用者数 [単位: 名])

区分	こくあ	あとれ	合計	前年度合計	前年比
訪問介護事業 (介護保険事業)	12,299	13,965	26,264	24,157	108.7%
身体介護	6,209	9,537	15,746	13,954	112.8%
身体・生活	3,096	3,423	6,519	5,621	116.0%
生活援助	2,994	1,005	3,999	4,582	87.3%
総合事業訪問介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)	1,996	2,816	4,812	4,853	99.2%
居宅介護事業 (障害者総合支援事業)	6,900	3,705	10,605	10,834	97.9%
身体介護	5,372	2,312	7,684	7,371	104.2%
家事援助	1,487	1,370	2,857	3,384	84.4%
通院介助	41	23	64	79	81.0%
重度訪問介護事業 (障害者総合支援事業)	165	0	165	155	106.5%
同行援護事業 (障害者総合支援事業)	115	145	260	273	95.2%
しょうがい者移動支援事業 (市受託事業)	0	31	31	37	83.8%
養育支援訪問事業 (市受託事業)	41	0	41	3	1366.7%
合計	21,516	20,662	42,178	40,312	104.6%

(3) 通所介護事業所 (デイサービス事業)

- ①通所介護事業 (介護保険事業)
- ②総合事業通所介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)

③共生型生活介護（しょうがい福祉サービス事業）

【デイサービスいろはの湯・しゃきょうデイサービス高月で実施】

9事業所

（デイサービス事業実績）

（延利用者数 [単位：名]）

区 分	開所日数 (前年比)	延利用者数 (名)		前年度 (名)	前年比	定員 開所日
リハビリデイサービス 東部	308 (-2)	介護サービス	5,529	6,420	86.1%	35名 週6日
		介護予防サービス	973	724	134.4%	
		計	6,502	7,144	91%	
神照リハビリデイサービス	255 (-4)	介護サービス	5,369	5,428	98.9%	35名 週5日
		介護予防サービス	1,741	1,933	90%	
		計	7,110	7,361	96.6%	
リハビリデイサービス 浅井	308 (-2)	介護サービス	5,239	5,694	92%	35名 週6日
		介護予防サービス	721	546	132.1%	
		計	5,960	6,240	95.5%	
デイサービスいろはの湯	255 (-4)	介護サービス	4,276	3,928	108.9%	30名 週5日
		介護予防サービス	786	415	189.4%	
		共生型サービス	355	233	152.4%	
		計	5,417	4,576	118.4%	
リハビリデイサービス 湖北	308 (-2)	介護サービス	6,017	5,160	116.6%	35名 週6日
		介護予防サービス	614	939	65.4%	
		計	6,631	6,099	108.7%	
しゃきょうデイサービス 高月	308 (-2)	介護サービス	6,389	5,668	112.7%	35名 週6日
		介護予防サービス	710	655	108.4%	
		共生型サービス	134	232	57.8%	
		計	7,233	6,555	110.3%	
リハビリデイサービス 伊香の里アネックス (木之本)	308 (-2)	介護サービス	4,527	4,446	101.8%	35名 週6日
		介護予防サービス	1,083	998	108.5%	
		計	5,610	5,444	103.1%	
リハビリデイサービス 西浅井	308 (-2)	介護サービス	8,535	8,352	102.2%	40名 週6日
		介護予防サービス	1,330	1,254	106.1%	
		計	9,865	9,606	102.7%	
しゃきょうデイサービス 伊香の里	308 (-2)	介護サービス	5,677	5,770	98.4%	40名 週6日
		介護予防サービス	1,667	1,859	89.7%	
		計	7,344	7,629	96.3%	
合 計	—	介護サービス	51,558	50,866	101.4%	—
		介護予防サービス	9,625	9,323	103.5%	
		共生型サービス	489	465	105.2%	
		計	61,672	60,654	101.7%	

(4) 地域密着型介護事業所

(ひなたぼっこ実績) 登録者定員 20 名・通所介護定員 10 名

区 分		実績 (名)	前年度 (名)	前年比
登録者平均数		17	17.0	100%
延利用者数		4,481	4,506	99.5%
利用サービス	訪問延利用者数	2,528	1,906	132.6%
	通所延利用者数	1,832	2,464	74.4%
	宿泊延利用者数	121	136	89%

※小規模多機能型居宅介護：要支援や要介護状態となっても可能な限り住み慣れた自宅や地域での生活が維持できることを目的としたデイ・ヘルプ・ショートを一体化させ、同じ施設でサービスを提供します。利用者とスタッフがなじみの関係が築けるよう区域を限定した小規模な施設となります。

(5) その他の取組み

①こほく健康づくり広場事業

長浜市内の高齢者を対象に、トレーニングマシーンによる運動の場所を提供し、運動・活動の意欲を引き出し、身体機能の低下防止を図るとともに、生きがいづくりや社会参加の場として広場の運営を行いました。

○開催場所 湖北センター

○開催実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開催日数	20日	20日	22日	21日	22日	20日
利用者数	278名	267名	293名	289名	373名	347名
開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日数	21日	20日	20日	21日	19日	20日
利用者数	330名	319名	281名	298名	329名	294名

②介護・介護予防出前講座

介護予防の推進、家庭介護者の負担軽減を図るため、各事業所の専門職員が、自治会、老人会、サロン等の地域へ出向き、介護、介護予防、認知症予防等の講座を実施しました。

実施件数：25件 内容：介護予防講座等

③通いの場健康づくり教室（市受託事業）

サロン等で高齢者が集い交流する通いの場にて、フレイルを予防する体操の指導および効果の測定、健康教育、健康相談を実施しました。

理学療法士等が各グループへ3回訪問し、日頃の体操の指導や運動機能評価（体力測定）、介護予

防講座を実施しました。

※フレイル： 健常から要介護へ移行する中間の段階。具体的には、加齢に伴い筋力が衰え、疲れやすくなり家に閉じこもりがちになるなど、年齢を重ねたことで生じやすい衰え全般を指しています。

実施自治会 (地区)	実 施 期 間	登録者数	延べ参加者数
広域(長浜)	令和5年 6月～令和5年12月	8名	18名
神前町(長浜)	令和5年 6月～令和5年11月	18名	49名
朝日町(長浜)	令和5年 6月～令和5年11月	6名	18名
勝町(六柱)	令和5年 6月～令和5年11月	13名	38名
大辰巳町(六柱)	令和5年 6月～令和5年11月	13名	35名
室町(六柱)	令和5年 8月～令和5年12月	18名	52名
御館町(びわ)	令和5年 6月～令和5年11月	14名	33名
安養寺(びわ)	令和5年 6月～令和5年11月	13名	31名
新居(びわ)	令和5年 7月～令和5年12月	11名	28名
丁野町(湖北)	令和5年 6月～令和5年11月	28名	74名
西野(高月)	令和5年 7月～令和5年11月	28名	71名
中之郷(余呉)	令和5年 9月～令和6年 2月	14名	34名

④その他

(介護実習生受入)

各サービスにおいて介護職を目指す生徒・学生・社会人を実習生として受入れ、介護への理解と将来の実践者教育としての指導を行いました。

介護実習依頼元	受入事業	受入人数	期 間
滋賀県立看護専門学校	通所介護	64名	9月5日～9月19日
滋賀県立長浜北星高等学校	通所介護	2名	8月17日～8月30日

3. 施設介護事業

令和5年5月からコロナ感染症が5類へと移行され、段階的にコロナ以前の施設を取り戻す取り組みを行ってきました。コロナ以前の良いところとコロナ対策時に検討し実施してきたことを併せ持ち、利用者家族との関係や現在のサービスの質を低下させないための取り組みを行いました。

委員会活動や研修会はリモートや対面で実施し、職員の資質と意欲の更なる向上を図り、利用者の生活改善に取り組みました。

設備面では、令和5年度滋賀県介護職員職場環境改善支援事業費補助金を活用し、通信環境の整備、ICT機器の増大、ICT機器の連動により、さらなる見守り機器の活用が可能となり、より安全な介護の提供と介護負担の軽減を図りました。

感染予防に関しては、次亜塩素酸水での入館前の手洗いの実施、検温、マスク着用の徹底により入館制限面会制限を廃止しました。また、湖北病院からの嘱託医と連携を取り、症状の発見、PCR検査の実施、入院対応など早期対応にてクラスター化しないよう取り組みました。病院の感染委員会との連携によるコロナ対応のマニュアル化を図り、どの職員も同じ動きが取れるような体制をとりました。

令和4年度に作成した感染症BCPをもとに災害BCPを作成し、災害BCPを活用した訓練等、伊香の里での取り組みを、滋賀県社会福祉学会で報告発表しました。

運営改善として、給食委託から独自の給食提供へ変更し、独自提供に変更することで副菜を1品多く提供でき、コストも削減できました。利用者の満足度向上や安心した生活の提供に加え、物価高騰に負けない体制づくりを進めました。

(1) 特別養護老人ホーム

①介護老人福祉施設（介護保険事業）

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（介護保険事業）

○介護老人福祉施設（介護保険事業）

■稼働率（％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率(%)	97.99	96.22	99.02	95.77	98.39	98.79	98.67	95.40	97.11	92.10	95.72	96.44	96.80	97.99

■介護度別入所者数（月末在籍者数） 単位：名

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.1	0
要介護3	20	20	18	17	17	17	16	15	15	15	13	14	16.4	19.3
要介護4	28	26	27	29	29	27	27	27	28	26	27	25	27.2	25.3
要介護5	10	12	13	12	12	14	14	15	15	16	18	20	14.3	12.8
合計	58	58	58	58	58	58	58	57	58	57	58	59	57.9	57.3
退所者数	1	1	1	2	1	0	1	2	1	1	2	1	1.2	1.4
入所者数	2	1	1	2	1	0	1	1	2	0	3	1	1.3	1.5
入院者数	3	5	2	3	2	2	4	5	5	10	4	6	4.3	4.3

○短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（介護保険事業）

■稼働率（％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率(%)	96.67	104.57	101.11	99.73	98.92	98.89	100.00	100.56	107.26	106.99	97.41	104.03	101.35	98.55

■介護度別利用者数（上段：延べ人数 下段：実人員） 単位：名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	24	21	28	39	21	30	40	20	27	28	28	32	28	36
	4	5	5	8	3	5	4	3	6	5	5	7	5	6
要介護2	138	139	91	73	60	60	51	71	82	103	63	53	82	133
	18	14	11	9	8	10	10	10	11	12	8	9	11	14
要介護3	100	105	120	106	138	110	89	85	95	97	88	100	103	108
	12	13	11	12	12	12	10	8	9	8	10	10	11	13
要介護4	45	84	76	100	86	86	89	84	112	90	74	101	86	35
	6	9	10	12	10	9	10	11	13	12	9	9	10	5
要介護5	39	40	45	51	61	68	97	98	79	78	84	101	70	46
	6	8	7	10	10	10	13	11	10	9	12	13	10	4
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	2	0	4	2	2	2	6	4	4	2	2	0	3	1
	1	0	2	1	1	1	3	2	2	1	1	0	1	1
合計	348	389	364	371	368	356	372	362	399	398	339	387	371	359
	47	49	46	52	44	47	50	45	51	47	45	48	47.6	42.8

○施設実習受入実績

長浜北星高校介護福祉類型3年生	3名	6月6日～6月27日（16日間）
長浜北星高校介護福祉類型2年生	3名	8月17日～8月31日（10日間）
滋賀県立看護専門学校	6名	7月24日～7月25日（2日間） 9月5日～9月8日（4日間）
長浜北星高校介護福祉類型2年生	3名	10月31日～11月15日（10日間）
外国人介護職員初任者研修	2名	1月15日

○委員会活動実績

委員会名	実施日・内容
サービス向上委員会	毎月第3水曜日 各部署主任以上（責任者）が集まり前月の振り返りや次月の予定の確認、今後の主要な予定を共有 各サービスの稼働実績の共有、今後の戦略など検討
衛生委員会	毎月第3水曜日（サービス向上委員会内） 職員の健康障害の防止や健康の保持増進に関して労働環境の改善や労働災害防止の取り組みについての審議・決定
事故防止委員会	毎月第3水曜日（サービス向上委員会内） ヒヤリハットや事故の検討を行い組織的に事故の再発防止や未然に防ぐ取り組みの決定
虐待防止・接遇態度・不適切ケア改善・身体拘束等適正化委員会	毎月第3水曜日（サービス向上委員会内） 利用者の安全と人権確保、適正な支援がなされるよう検討 職員同士で注意し合えるよう改善シートを作成し委員会にて改善。併せて各部署間で共通の課題が解決できる啓発ポスターを毎月作成し周知 身体拘束に関する検討、分析、承認

入所検討委員会	毎月第3水曜日（サービス向上委員会内） 先月からの入退所状況の確認 入所待機者をガイドラインに則り、入所順位の決定
給食・口腔ケア委員会	毎月第2火曜日 利用者の栄養状態の向上と食事を楽しむ工夫について検討。併せて歯科医師、歯科衛生士の指導のもと口腔ケア計画の策定と安全かつ効果的な口腔ケアの実施のための協議や勉強会の実施
感染対策・褥瘡予防対策・排泄委員会	毎月第1火曜日 施設における感染対策防止マニュアルの作成とマニュアル遵守のための研修会の実施。消毒機器の導入等による環境整備と業務改善。利用者の褥瘡予防のための対策の検討および勉強会の実施 個々に合わせた排泄パターンを検討し、ご利用者が快適に生活できるよう支援方法を検討 研修会から定期オムツ交換回数の平均化を導入し消耗品コストと人件費コストにご利用者の満足度をあわせて検討する協議を実施
ケア委員会（ICT）	毎月第2月曜日 技術向上、ロボットの（タブレット、眠りスキャン、移乗リフト）活用を検討。利用者の安全、安楽な生活を目的に、統一した対応による快適な介助方法を実施。ロボット活用を主導的に行い介護負担の軽減を検討。また業務の見直しやよりよい介助方法を身に付けるための勉強会の実施 令和6年3月末には滋賀県介護職員職場環境改善支援事業費補助金を活用し、通信環境の整備やICT機器の増大
BCP委員会	毎月第1月曜日 前年度作成済のBCPを委員会で読み合わせ周知し各部署で管理できる体制づくりをした。電話連絡訓練や外部の講師を招いて研修を行い、BCPの修正を一年かけて実施 「感染症BCPから災害BCPへ」伊香の里での取り組みを、滋賀県社会福祉学会で実践報告を行った
コロナ対策委員会	臨時開催有 コロナ感染状況の把握やクラスター感染発生時の対応方法など検討。併設する長浜市立湖北病院の感染委員と連携しコロナクラスターなどの感染症を随時対応。感染症BCPをリアルタイムの感染対策に修正し実施

（2）ケアハウス伊香

軽費老人ホーム事業

自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安がある方で、家族等による援助を受けることが困難な入居者に食事や入浴等、日常生活上必要な支援を提供するとともに、感染予防に努めながら、毎月、買い物やレクリエーションの機会等を持ち、地域の中で可

能な限り自立した生活を営めるように支援しました。

令和5年5月よりコロナが5類となり、外出や面会、ボランティアの受け入れ等、コロナ以前の動きに戻り、入居者の生活に楽しみや生きがいを持てるような支援を実施しました。

入居者の平均年齢は84.25歳で、70歳から99歳の男性2名、女性10名の計12名（令和6年3月末）が入所されています。幅広い年齢層の中での集団生活には様々な課題がありますが、必要に応じた相談支援を行うことで、満足度の高い生活環境づくりを進めました。また、他部門と連携をはかり、介護サービスが適切に受けられるように支援体制の強化に努めています。

なお、2人部屋は3部屋ありますが、現在は3部屋とも単身での入居となっており、そのため12名で満室となっております。

老人ホーム検索サイト「みんなの介護」に掲載中で、サイトからの問い合わせは、合計42件（3年間）受けております。

■実績(月末在籍者数) 単位：名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	稼働率
入居者数(名)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	86.6%

■要介護度別利用者数(年度末人数) 単位：名

	自立	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入居者数(名)	3	0	4	2	2	0	1	0	0	12

4. 福祉ステーション・地域福祉センターの指定管理

(1) 福祉ステーション指定管理

① 指定管理施設一覧

施設名	所在地
長浜東部福祉ステーション	東上坂町 1000
長浜北部福祉ステーション	神照町 288-1
浅井デイサービスセンター	今莊町 859-1
湖北福祉ステーション	湖北町速水 1860
高月福祉ステーション	高月町西物部 73-1
木之本福祉ステーション	木之本町千田 53
西浅井福祉ステーション	西浅井町塩津浜 1795

② 高齢者福祉センター事業（東部・北部・高月・木之本）

○外出支援事業（東部・北部）

高齢者等の閉じこもり予防を目的として、地域住民の利用促進を図るため車両の運行で福祉ステーションをより身近な憩いの場所として活用するとともに、買い物支援等を実施することで要援護者等の生活向上を目指しました。また健康増進を図るため、こころやからだの病気、生活習慣改善等についての健康相談を行いました。

	実施回数	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	12回	136名
北部高齢者福祉センター	23回	615名

○生きがいづくり講座（東部・北部）

	内容	実施回数	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	生きがいづくり講座	3回	36名
北部高齢者福祉センター	生きがい作り講座	4回	89名
北部高齢者福祉センター	健康講座	2回	47名
北部高齢者福祉センター	スマホ講座	5回	75名
北部高齢者福祉センター	体操教室	12回	220名

○生きがいづくり講座の開催とサークル活動支援（高月・木之本）

高齢者等の生きがいづくりを促進するため、各種趣味活動への導入講座を開催し、高齢者の活動的で豊かな余暇活動を支援しました。また、講座参加者が中心となるサークル活動を支援することで地域のつながりを深めました。

	内容	実施回数	参加者数（延べ）
高月高齢者福祉センター	ヨガ教室	19回	418名
	シルバー体操	20回	189名
	囲碁・将棋クラブ	38回	146名
	男の料理教室	8回	87名
	フラワーアレンジメント教室	8回	86名
木之本高齢者福祉センター	折り紙 あじさい	10回	97名
	男の料理教室	5回	72名

	絵画教室	21回	96名
	老ク連 卓球クラブ	14回	177名

○福祉講演会の開催

地域住民を対象に福祉課題に対する研修や講演会を開催し、福祉意識の啓発と福祉の担い手の発掘・育成を図りました。また地区社会福祉協議会（福祉の会）やまちづくりセンター事業と連携して開催することで、地域・施設間の連携の強化に努めました。

	内 容	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	認知機能障害を予防するために	54名
北部高齢者福祉センター	外国籍住民の人権問題について	89名

○高齢者福祉センター利用状況

地域の福祉事業の拠点として運営を行い各地域福祉事業の展開、地域住民・福祉団体活動に活用いただきました。

■東部高齢者福祉センター

	件数	利用者数
保健事業	1件	48名
研修・視察・学習・会議	9件	62名
交流会	2件	50名
施設貸出	65件	506名
外出支援	12件	136名
施設管理ボランティア	4件	93名
買物支援	9件	17名
合 計	102件	912名

■北部高齢者福祉センター

	件数	利用者数
保健事業	1件	49名
研修・視察・学習会	13件	100名
交流会	53件	296名
会議	250件	1,288名
施設貸出	6件	239名
外出支援	23件	615名
健康広場・講座	271件	2,347名
合 計	606件	4,934名

■高月高齢者福祉センター

	件数	利用者数
自主事業	93件	926名
団体利用	774件	4,672名
合 計	867件	5,598名

■木之本高齢者福祉センター

	件数	利用者数
自主事業	114件	658名
団体利用	347件	3,443名
合 計	461件	4,101名

■湖北福祉ステーション

	件数	利用者数
自主事業	742件	7,653名
団体利用	156件	2,156名
合 計	898件	9,809名

③地域包括支援センター（北部・高月）※5. 公益事業参照

④その他介護事業

- 通所介護事業（東部・北部・浅井・湖北・高月・木之本・西浅井）
- 訪問介護事業（浅井）
- 居宅介護支援事業（北部・湖北・西浅井）

(2) 長浜市地域福祉センター指定管理

長浜市地域福祉計画及び長浜市地域福祉活動計画の『多様性を尊重し 地域の絆で ともに育み支えあい安心して暮らせるまち 長浜』を基本理念とした本市の地域福祉活動支援拠点の中核施設として運営を行いました。

○所在地：長浜市高田町 12-34 さざなみタウンながはま文化福祉プラザ3階

○長浜市地域福祉センター利用状況

内 訳	件 数	利用者数
貸館	444 件	3,695 名
窓口来所	3,244 件	3,695 名
合 計	3,688 件	7,390 名

5. 公益事業

(1) 地域包括支援センターの運営

長浜北部福祉ステーション（神照）、生きがいセンター（虎姫）、高月福祉ステーション（高月）の3カ所で市の委託により地域包括支援センターを運営しました。

地域包括支援センターでは、総合相談支援、介護予防ケアマネジメント業務等を提供することで、身近で専門的な高齢者相談窓口として運営を行なうとともに、生活支援コーディネーター等との連携のもと、地域における住民主体の福祉活動等の把握、住民及び専門職ネットワークの構築に努め、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを推進しました。

○設置運営場所

- 神照郷里地域包括支援センター 長浜市神照町 288-1 長浜北部福祉ステーション内
- 浅井びわ虎姫地域包括支援センター 長浜市宮部町 3445 生きがいセンター内
- 湖北高月地域包括支援センター 長浜市高月町西物部 73-1 高月福祉ステーション内

○事業実績

■総合相談支援事業

相談形態	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合計
電話	2,523件	2,127件	1,996件	6,646件
来所	477件	386件	320件	1,183件
訪問	876件	647件	580件	2,103件
会議	213件	138件	135件	486件
その他	124件	50件	35件	209件
合計	4,213件	3,348件	3,066件	10,627件

■虐待対応

	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合計
対応件数	33件	11件	16件	60件

■介護予防支援、介護予防ケアマネジメント

	介護予防支援			介護予防ケアマネジメント			合計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
神照郷里	980件	1,446件	2,426件	515件	768件	1,283件	1,495件	2,214件	3,709件
浅井びわ虎姫	861件	889件	1,750件	471件	230件	701件	1,332件	1,119件	2,451件
湖北高月	610件	801件	1,411件	234件	307件	541件	844件	1,108件	1,952件
合計	2,451件	3,136件	5,587件	1,220件	1,305件	2,525件	3,671件	4,441件	8,112件

■包括的・継続的ケアマネジメント業務

会議名	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合計
地域ケア会議	80回	82回	73回	235回
虐待対応会議	113回	49回	47回	209回
認知症施策推進	35回	49回	42回	126回
多機関連携会議	86回	102回	82回	270回
合計	314回	282回	244回	840回

■研修・地域ネットワーク活動

内容	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合計
研修参加	93回	103回	92回	288回
地域ネットワーク活動	32回	19回	49回	100回

(2) 介護職員初任者研修の開催

在宅サービス事業を幅広く実施し多数の有資格者を有する本会では、そのノウハウを活かし、介護の現場で必要となる基礎的な知識と技術を身につけることができる「介護職員初任者研修」を実施し、人材の育成・確保に努め、修了者のうち1名を介護事業所への就労につなげられました。

○開催期間 令和5年5月26日～令和5年9月8日の全23日間（施設実習1日含む）

○開催場所 湖北福祉ステーション

○受講者 6名

(3) 外国人介護職員初任者養成研修の開催（県受託事業）

高齢化の進展と人口減少社会の中で多様なルートからの人材確保が必要になっていることから、良質な介護サービスが安定して提供されること、ならびに外国人の方々の雇用の促進を目的として、県内在住の外国人を対象とした「介護職員初任者研修」を実施しました。

また、開催にあたっては、本会のみならず湖北地域介護サービス事業者協議会等と連携をとり、新たな人材確保に努めました。

○開催期間 令和5年9月17日～令和6年2月17日の全23日間（施設実習1日含む）

○開催場所 湖北福祉ステーション

○受講者 15名

6. 法人運営等

(1) 理事会の開催

○令和5年6月12日（月）

- 令和4年度 業績連動型賞与の支給について
- 令和4年度 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- 令和4年度 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について
- 令和4年度 長浜市共同募金委員会収支決算について
- 令和5年度 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 一般会計第1号補正予算（案）について
- 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 評議員選任候補者の推薦について
- 評議員選任・解任委員会の招集について
- 業務執行理事の導入について
- 定款の一部変更について
- 定款施行細則の一部改正について
- 次期役員選任後者名簿の提出について
- 評議員会の招集及び招集に必要な事項について

○令和5年6月27日（火）

- 会長及び副会長の選定について
- 評議員選任・解任委員の選任について

○令和6年3月19日（火）

- 定款の一部変更について
- 令和6年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業計画（案）について
- 令和6年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計予算（案）について
- 令和6年度 長浜市共同募金委員会予算（案）について
- 役員等賠償責任保険契約を締結することについて
- 評議員会の招集及び招集に必要な事項について

(2) 評議員会の開催

○令和5年6月27日（火）【定時評議員会】

- 令和4年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- 令和4年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について
- 令和4年度 長浜市共同募金委員会会計収支決算について
- 令和5年度 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 一般会計第1号補正予算（案）について
- 理事及び監事の選任について

○令和6年3月27日（水）

- 定款の一部変更について
- 令和6年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業計画（案）について
- 令和6年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計予算（案）について
- 令和6年度 長浜市共同募金委員会予算（案）について

(3) 監事会の開催

○令和5年5月29日（月）

■令和4年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について

■令和4年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について

■令和4年度 長浜市共同募金委員会 会計収支決算について

○令和5年12月19日（火）

■令和5年度（前期分）社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支概況について

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

○令和5年6月19日（月）

■評議員の選任について

7. その他事業

①生活困窮者就労訓練事業

自立相談支援機関（生活困窮者自立支援法に基づき自治体やその委託事業者が運営）のあっせんに応じて、就労に困難を抱える生活困窮者を受入れ、その状況に応じた就労の機会を提供するとともに、生活面や健康面での支援を実施しました。

○受け入れ 1名（73日間）

○訓練内容 事務補助・施設維持管理業務等

②善意銀行

○金銭口座 97件 4,426,457円

○物品口座 79件

食料品	26件	米等
介護用品等	17件	紙おむつ、入浴チェア等
日常生活用品	24件	衣類、タオル、石鹸等
その他	12件	チャイルドシート、車イス等

③日本赤十字社滋賀県支部長浜市地区事務局の運営

日本赤十字社の活動資金（会費・寄付金等）募集、災害時における救援援助活動、赤十字奉仕団活動の支援等を実施しました。本市でお寄せいただいた会費・寄付金等については、日本赤十字社滋賀県支部をとおして国内外の被災地支援や世界中の災害および紛争、病気などに苦しむ人々を救うための活動資金として活用されます。

区 分	金 額 (円)
会費・寄附金	6,714,463
法人活動資金	655,000
合 計	7,369,463



日本赤十字社公式HP

④長浜市共同募金委員会事務局の運営

赤い羽根共同募金（一般募金）および歳末たすけあい募金を推進するために、事務局を設置し円滑な募金活動に取り組みました。お寄せいただいた募金は、滋賀県共同募金会をとおして長浜市内

および滋賀県内の地域福祉の推進、全国の被災地復興支援活動に活用されます。

○赤い羽根共同募金（一般募金）運動の推進

区 分	募 金 額 (円)
戸別募金	5, 150, 415
法人募金	654, 014
学校募金	112, 044
職域募金	239, 104
その他の募金	98, 162
合 計	6, 253, 739



滋賀県共同募金会公式HP

○歳末たすけあい運動の推進

区 分	募 金 額 (円)
歳末たすけあい募金	4, 068, 606

⑤社会福祉協議会会費実績

- 一般会費： 423自治会他 11, 972, 343円
- 特別会費： 176件 734, 000円

注記 事業報告の附属明細書については事業報告と一体的に作成しています。